

## 専門医の資格更新に関する申し合わせ

### 1 目的

本申し合わせは、専門医の生涯教育及び資格更新に関する内規（以下、内規という。）第4条第3項に基づき、専門医の資格更新に関する手続きについて定めるものである。

### 2 資格更新の時期

専門医の資格更新は、毎年4月1日とする。

### 3 資格更新の審査

資格認定委員会は、専門医が内規第2条に定める更新条件を満たしているか否かを審査する。

### 4 審査結果の通知

資格認定委員会は、前項の規定により資格更新が適格と判定したものについては、専門医資格更新決定通知書と併せて専門医資格更新申請書を送付する。

### 5 資格更新の保留

- (1) 内規第2条に定める更新条件を満たしていないため、不適格の判定を受けた者は、資格喪失の日（4月1日）から資格更新の期間を2年間保留することができる。
- (2) (1)の規定の適用を受ける者は、専門医の資格を停止するものとする。
- (3) 第3項の規定により不適格と判定した者は、保留とする。
- (4) 資格認定委員会は保留辞退及び更新辞退を申請した者に対しては、専門医の登録を抹消するものとする。

### 6 保留期間を有する者の審査

- (1) 保留期間を有する者については、保留期間内又は保留期間経過後最初の4月1日に、第3項に規定する資格更新の審査を行う。
- (2) 資格更新が適格と判定した者については、第4項の規定を準用する。
- (3) 資格更新が不適格と判定した者については、専門医資格喪失決定通知書を送付する。

### 7 資格更新の登録

- (1) 専門医資格更新申請書の提出及び資格更新登録料が納入されたときは専門医の更新登録を行うものとする。
- (2) 専門医に更新登録された者には専門医更新認定証及び専門医教育研修記録証を交付する。

### 8 資格喪失に対する不服申し立て

- (1) 第6項(3)の規定により専門医資格喪失決定通知書を受領した者は、通知書を受領した日から3か月以内に理事長に対し専門医資格喪失不服申立書により不服を申し立てることができる。

- (2) 資格認定委員会は、(1)の規定により不服の申し立てがあったときは、改めて第3項に定める審査を行う。
- (3) 理事長は、資格認定委員会の審査結果に基づき、速やかに理由を付して通知するものとする。

#### 9 資格更新の猶予

- (1) 資格更新の際、次の各号に定める事由により生涯教育研修が受講できなかった場合、内規第2条第1項に定める5年間の期間に対して、それぞれの期間猶予することができる。
  - 1) 留学 留学期間の範囲内の期間
  - 2) 疾病・出産等 保険医としての業務を遂行できなかった期間の範囲の期間
- (2) (1)の規定により更新の猶予を受けようとする者は、専門医更新時期猶予申請書様式7に証明書類を添えて申請するものとする。
- (3) 猶予の期間に取得した単位は、取り消すものとする。
- (4) 期間は、年度(4月1日から翌年3月31日まで)を単位とする。

#### 10 資格更新等の承認

資格認定委員会は、第3項又は第6項の規定により資格更新が適格と判定された者、第5項(1)の規定により更新期間を保留する者、同項(4)により辞退する者及び第9項の資格更新の猶予を受ける者については、理事会の承認を得るものとする。

#### 11 取得単位の通知

- (1) 資格認定委員会は、毎年、内規第2条第2項及び3項の履修状況を通知するものとする。
- (2) 資格認定委員会は、専門医に対し必要に応じて生涯教育講演の受講等について勧告する。

#### 13 本申し合わせに関する書式は、別に定める。

#### 附 則

本申し合わせは、  
平成15年9月27日より施行する。  
平成25年4月27日より施行する。